



4月の行事予定



1	日	
2	月	完全給食
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	手作り弁当(にじ組)
8	日	
9	月	完全給食・頭髪検査・花まつり
10	火	
11	水	剣道(にじ・しろ組)
12	木	体操教室(にじ・しろ組)
13	金	
14	土	親子遠足(にじ組)
15	日	
16	月	完全給食
17	火	
18	水	剣道(にじ・しろ組)
19	木	
20	金	
21	土	手作り弁当(にじ組)
22	日	
23	月	完全給食
24	火	
25	水	剣道(にじ・しろ組)
26	木	避難訓練・誕生日会
27	金	
28	土	手作り弁当(にじ組)
29	日	
30	月	

にじ組(あか・きい・しろ組)は、月曜日は完全給食なので、ご飯はいりません。土曜日に登園される時は、おかず入りの弁当を持たせてください。

お釈迦様がお生まれになった日をお祝いします。にじ・しろ組さんはお花を1本持ってきてください。

マットや平均台などを使って楽しく運動します。

バスに乗って、安佐動物園まで親子遠足に行きます。

あらゆる場面を想定して避難訓練を行ったり、誕生会ではみんなで歌をうたってお祝いします。



5月の予定

- 19日(土) 保育参観(全園児)
- 保護者会総会
- カレーパーティー(新1年生)

6月の予定

- 9日(土) 運動会
- 2歳児らいおん組～にじ組参加

新しく始まる

お子さんのご入園、ご進級おめでとうございます。満開の桜の花や色とりどりのちゅうりっぷの花が、新しく始まる生活を応援してくれているようです。

初めて保育園に入園したお子さんだけでなく、進級したお子さん、他園から転入したお子さんにとっても、新しい環境や担任の保育士になじむまでは大変緊張する毎日になります。園では、朝登園してきた子どもたちが、「今日は何があるかな?」と保育室に入るのを楽しみにしてくれるように、今まで使ってきたおもちゃや新しいおもちゃ、絵本などを用意して待っています。楽しい保育の出発点は、「こんな楽しい場があるんだ」という驚きや期待感から始まります。

今年度のテーマを「ひのでスマイルミッション」としてはいますが、子どもたちが、保育園から帰るときには、保護者の方と一緒に“楽しかったね、明日も保育園に行きたいな”と、満足感いっぱいの笑顔で帰っていくように、赤ちゃんから幼児組さんまでが、わくわくする環境の中で日々を過ごし、安心感と期待感の中で、当園の保育理念でもある“何事にもやる気のある子ども”に育ててほしいと思っています。

新園舎が出来るまでの幼児クラス「にじ組」さんは、4、5月を第二みみょう保育園で過ごします。年長しろ組さんと、年中きい組さんは、それぞれ、第二みみょうの同じ年齢のクラスへ入ります。年少あか組さんは、4階のランチルームでの保育となりますが、それぞれの年齢が第二みみょう保育園という今までにない空間や使い方に出会います。大きな遊具やすぐそばの広い公園も魅力的です。何より、お友だちがいっぱいいることが、さまざまな力を育てていくことでしょう。

日出みみょう保育園は、東雲・段原地区の待機児童解消のため、平成25年度に乳児36名定員で開園しました。平成28年度には幼児クラスを増設し定員66名になったのも束の間、今年度は、現在の園を定員67名の「乳児園」。6月に開園する新しい園は定員90名の「幼児園」になります。

「乳児園」では、今まで月・水曜日だった園開放を、地域のお父さんも参加できるようにと土曜日に開放します。ホールを利用してのベビーマッサージやミニコンサート、ワークショップなど、少しずつ新しいことにもチャレンジしていきます。

「幼児園」では、1階のロビーは朝夕の受け入れを行ったり、保護者の方のふれあいサロンなど、多目的に使用します。2階保育室は、さまざまな保育形態に対応できるように、パーテーションで区切れるようにしてあります。子どもたちが大好きな造形活動、木工、積み木等を使ってのあそびなど、3～5歳までの子どもたちが一緒に、好きなあそびが選べるように、異年齢での活動を重視していきます。その中にあっても、一人ひとりの子どもの育ちを理解し、興味のあるものを察し、子どもたちと一緒に、発見や感動を楽しみプロジェクトへとつなげていきたいと考えています。3階はホールに面して給食室が配置されるので、ビュッフェ給食を楽しんでいきたいとも思っています。「乳児園」「幼児園」共に、園庭のない保育園ですが、屋上園庭や近隣の公園、幼児クラスは比治山散歩なども取り入れながら、園庭がなくてもその工夫して、しっかりと身体も心も鍛えることにしています。

3月の終わりの頃、公園で遊んでいたにじ組さんに、コンクリートミキサー車を操作していた方が、「みんなの保育園を作ってるんだよ。」と、声をかけてくださったことで、子どもたちはより一層、新しい保育園を楽しみにするようになりました。また、新園舎の工事風景を見学に行った日は、近くにお住まいのおばあちゃんが、にこにこその様子をご覧になって、「子どもはいいわね。元気がもらえるわ。」と、声をかけてくださいました。そして、「つくしがプランターに生えているから見においで。」と、誘っていただき、小さな可愛い3本のつくしを見せて頂きました。これから新たに、さまざまな地域の方に支えて頂くのだなど、交流が楽しみでもあります。

保護者の皆様におかれましては、お子さんの不安な様子や泣き声に、後ろ髪をひかれる思いでお仕事に向かわれる方もいらっしゃることでしょう。一人ひとりの子どもたちの思いに寄り添いながら、職員一同力を合わせていきます。ご心配なことなどありましたら、お気軽にご相談ください。

園長



「つくしだよ。」